

臨床研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学

呼吸器内科学 高原 豊

私たちは「肺癌に対する CD-DST 法を用いた抗癌剤感受性試験の成功率に影響を及ぼす因子の検討」という臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名

肺癌に対する CD-DST 法を用いた抗癌剤感受性試験の成功率に影響を及ぼす因子の検討

研究の意義・目的

当科では癌性胸膜炎患者に対し、CD-DST 法にて胸水検体をもちいた抗癌剤感受性試験を行っています。CD-DST 法は我が国で唯一特許を獲得し、先進医療としても許可されている抗癌剤感受性試験ですが、これまで CD-DST 法の検査の成功率に影響する因子については検討が不十分であるため、本研究では胸水検体を用いた CD-DST 法の検査成績および検査の成功率に影響する因子について検討します。

研究期間・対象者

研究期間：倫理委員会承認後から 2018 年 3 月 31 日

本研究では、全体で 32 名の方に参加いただく予定です。

調査期間・対象者：2014 年 6 月から 2017 年 3 月の期間で、CD-DST 法が施行された肺癌患者 32 例

研究の方法・研究に用いる情報の種類

電子カルテより、CD-DST 法を施行した患者さんの胸水のパラメーター、検査結果等を抽出の上、それらのデータをもとに、CD-DST 法検査成功例と不成功例に分け、2 群間の胸水性状について比較検討します。

【調査項目】

患者情報：胸水性状(pH、血球分画、CEA 値、LDH 値など)、肺癌の組織型

検査結果：CD-CST 法の成功・不成功の結果

この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。電子カルテにより、上記期間中に得られたデータを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

外部への情報の提供

代表機関である金沢医科大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。事務局より指定されたアンケート用紙にデータを記入後、連結可能な症例番号を付して事務局に郵送します。対応表は、当センターで保管・管理します。

研究機関 金沢医科大学

研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

☆お問い合わせ先

金沢医科大学 呼吸器内科学 高原 豊

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話：076-218-8157

研究責任者

金沢医科大学 呼吸器内科学 梶 博久